



釧路新郷士芸術賞に輝く

受賞者の
横顔

■ 中 ■

で繰り広げている。

歌との出会いは吹奏楽部を指導する音楽教師を目指した音大受験時代。

よい指導者と出会い、ドイツの名バリトン、フィッシャー・ディスカウの

歌で歌曲の魅力を知った。「今、歌曲の歌い手は少ない。華やかなオペラの方に目が向きますから。歌曲のレパートリー

浅井隆仁さん

(撮影・篠原栄治氏)



若手登竜門の

日コンに入賞

釧路市出身で釧路北陽

高校から東京音楽大学声

楽コース、同大学院に進

み、03年度文化庁新進芸

術家海外留学制度研修者

としてドイツ国立カール

ペラなどでも活躍する期

待のバリトン歌手だ。

今年3月、故郷釧路で

2年ぶり3回目のリサイ

タルを開いた。「ドイツ

学。04年7月に帰国し、

留学の成果、日コン入賞

との距離を縮めていきたい」。

クラシックの枠
超え歌謡曲まで

正統派歌曲歌手を

客席との距離縮めたい

二期会の会員でもあを網羅し、国内の歌曲第

曲)歌手としての活動をり、各パートが2人ずつ一人者を目指したい」。

のダブルカルテット二 来年は留学成果報告の

中心に据える。 歌曲の魅力は、歌の力 期会マイスターシンガ

だけで歌のイメージや内ーのメンバーでもある。また、「せっかここ

容を純粹に聴く人に届け クラシックの枠を離れ、 の賞を頂いたので、釧路

ることができるといふと モーツァルトからビートルズ、歌謡曲までをレパ

いう。「伴奏者と共同作 ルズ、歌謡曲までをレパ テーシも紹介したい」。

声楽家

浅井隆仁さん(34)

(東京都板橋区在住・釧路市出身)

(坂上めぐみ)